



Nagoya GRAMPUS

名古屋グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA 1-2-7 HARUOKA CHIKUSAKU NAGOYA 464-0848 JAPAN

- 国際会長主題 「VALUES, EXTENSION and LEADERSHIP」
 価値観、エクステンション、リーダーシップ
- アジア太平洋地域主題 「変化をもたらそう」 Make a difference
- 西日本区理事主題 「“Let's do it now!”」 “2022 に向け誇りを持って All is Well.”
- 中部部長主題 「知らせよう ワイズの奉仕活動を」
- クラブ会長主題 「コロナ渦の中・新しい YMCA サポート模索し実行」

がんばれ日本 がんばるワイズ

2020年 11月

— < 今月の聖句 > —

しかし、これらすべてのことにおいて、わたしたちは、わたしたちを愛してくださる方によって輝かしい勝利を収めています。 ローマの信徒への手紙 8章 37節

クラブホームページ <http://www.ys-chubu.jp/main/gburiten/grampus2020-2021.pdf>

2020年11月例会 他ご案内

- @ 11月第1例会・チャリティーラン
 と き：11月7日(土) 8:30～
 ところ：名城公園
 ・チャリティーラン運営支援
 ・日本語学院チームとの昼食会(予定)

- @ 11月第2例会・WEB例会
 と き：11月17日(火)
 ・事前に荒川君より準備依頼があります

- @ 第27回名古屋 YMCA チャリティーゴルフ
 と き：11月19日(木) 8:30～
 ところ：鈴鹿カントリー中コース
 ・プレー費+参加費3000円
 ・11/5締切

- @ 第27回名古屋 YMCA 2020
 インターナショナル・チャリティーラン
 1 DAYチャリラン
 と き：11月7日(土) 集合8:15
 ところ：名城公園
 9:30 受付開始
 10:00～12:00 スタート
 12:00 閉会式・結果発表
 12:15 大会終了
 ・当日クラブの担当は会場設営協力、
 大会記録とランニングコース周辺管理等
 ・小雨決行・雨天中止(参加費は返金無し)
 ・開会式10月17日(土)
 名古屋 YMCA Facebook にて開催済み

10月例会	例 会 出 席 状 況				B Fポイント		クラブファンド(月)	
	在席者	14名	第1例会	8名	当月・切手	-	ニコBOXノート	-
例会出席者	24名	第2例会	13名	当月・現金	-	感謝ファンド	-	
当月出席率	171.4%	その他	10名	累 計	-	累 計	-	

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”
 =強い義務感を持つ。義務はすべての権利に伴う

第1例会・ネパール料理

日 時：2020年10月9日（金）19:00～
会 場：ネパール料理「サードプレイス大須」
出席者：阿部、荒川+メネ、早川+メネ、高田、坂口+
メネ、松原+メネ、坂野、吉田
ゲスト：河部中部 EMC 主査（名古屋クラブ）
中井（名古屋 YMCA）、原+メネ
欠席者：三井、下村、遠藤、青木、服部、信田

10月ドライバー 早川政人
阿部一雄

10月9日、台風14号の影響と前線の影響で、朝から雨が降りTVでは雨と風のニュースが流れていましたが、幸い雨は降りましたが風の影響は無く、無事に例会が始まりました。坂口会長の挨拶と乾杯の音頭で開始しました。



前にも例会をしたサイドプレイスさんです。サイドプレイスさんは名古屋 YMCA の日本語学校のネパールの生徒さんなどのお世話を店長さんがされています。ネパール料理の専門店ですのでスパイスが効いた料理も多いのですが、少しは我々向きになっているかも知れません。久しぶりのメンバーとの食事会で、辛さが一層の盛り上がりをしてくれました。

メンバーのメネットも加わり、いつもの楽しい例会になりました。新型コロナの自粛ムードは、この様な例会で前向きになりたいものです。

クラブメンバーも皆、変わらず 元気な顔を見て活力を貰いました。ゲストには9月の例会で卓話をして頂いた原さんご夫婦も参加をし、色々な話題でひとときを過ごせました。



原さんとメネット



又、名古屋クラブの河部中部 EMC 主査さんと遠藤担当主事の代役で中井さんも参加してくれ 一層賑やかな例会になり、9時半頃に閉会になりました。

第2例会・オンライン例会議事録

日 時：10月20日（火）20:00～21:30
出席者：坂口、荒川、早川、服部、三井、坂野、
高田、吉田、青木、下村、信田、松原、
ゲスト：中井名古屋 YMCA（遠藤さんの代理）
わんたんリーダー（元リーダー会長）、
きーすリーダー（現リーダー会長）

書記 下村 明子

議事内容：

1. 報告

1-1 ワイズ関係の動き報告 早川

- ・今年度のクリスマスキャロルは中止
合唱団として他のクリスマス合唱ができる機会を模索中。

- ・YMCA 同盟より依頼があったチャリランマスクについてクラブメンバー分14人分を購入、他にメンバー内で個別に必要枚数を購入する事を確認

1-2 全国 YMCA、名古屋 YMCA 報告 中井

- ・初代スポーツ庁長官鈴木大地氏来名、チャリティーランを実地で行なうのは名古屋しかない。ランナーが集まっていないので、引き続き募集中。リーダーよりチャリティーラン支援の募金箱の紹介あり。池下本館に設置。

- ・クリスマスカードコンテストは海外からも応募を募るためのクラウドファンディングなど考えている。

1-3 ブリテン投稿者確認 三井

- ・YMCA 日より（中井）／ワイズ関係の動き報告（早川）／日本語学校支援（吉田）／第二例会議事録（三井・下村）

1-4 チャリティーラン支援 高田

- ・鈴木大地氏（スポーツ庁初代長官）が参加予定
グランパスからは2チーム支援。（1チームは阿部さんがスポンサー）

- ・クラブから一部リーダーチームの支援をする。
- ・クラブとして日本語学院チーム×1チームの参加費の支援を確認
- ・ラッフルは全員分の購入を確認

1-5 日本語学院支援セカンドハーベストについて 吉田

- ・日本語学校支援プログラムについて
蕎麦を食べる会 蕎麦の食べ方リーフレット
(英語版)を作成し、11月中旬には配りたい。
蕎麦アレルギーについては明記。
- ・チャリティーラン日本語学院参加応援
ランナーの食事代の支援も考慮に入れたい。

1-6 柴田君を偲んで 家族への対応 服部

- ・10月に編集した会友柴田君追悼写真集を冊子として製本、柴田家のご家族に贈呈予定とすることで服部君に依頼。

1-7 11月第一例会 荒川

- ・11月7日(土)に開催される第27回名古屋 YMCA チャリティーランを第一例会とする
当日現地集合は8時30分、サポート内容は現地で振り分け 当日終了後、サポートする日本語学院チームらとの昼食会を予定。

1-8 クリスマス例会案内と出席確認 青木

- ・12/5 ノリタケの森キルンの状況
- ・夜は18:30~19:00頃から開始できる。
貸切りだが1室30万円(人数にかかわらず)、
昼は貸し切り不可。
- ・別会場としてルブラを早川さんから問い合わせしてもらおう。
- ・当日の催しは青木さんに考えてもらう。

1-9 芋ほり(名古屋クラブ谷川さんより案内)

- ・11/22 南山農園にて 詳細がわからない。
人数だけ集まればよいのか。詳細わかり次第早川さんよりメール。

1-10 坂口会長より

- ・ゲストを誘いやすいよう、イベント案内は必ずレジュメを作成してください。
- ・11月第一例会→11月7日(土)のチャリティーランとする
- ・11月第二例会→11月13日(金)ZOOMでの例会とする
- ・支援する日本語学院チームとの昼食を協議

2. フリートーキング

- ・10月第一例会時の写真を荒川君に三井まで転送依頼
- ・ロシアIBC先へのブリテン配信についてモスクワのMoscow Friends (Victoria) clubsがGメールアドレスの為、松原国際交流委員からの7月から10月までのブリテンをGメールでの配信を依頼

セカンドハーベストについて

吉田一誠

<フードバンク!>

様々な理由によりまだ食べられるにもかかわらず捨てられてしまう食品を企業、個人からの寄付により集め、必要としている団体や個人へ提供する活動をするセカンドハーベスト名古屋 (www.2h-goya.org)

さんはこのフードバンク活動をされている認定NPO法人です。ことしの夏の学童キャンプに対して、食糧支援をお願いしたところ学童キャンプの主旨をご理解いただき、多くのお菓子、ジュース、調味料などをいただくことができました。中でも、お菓子や、ジュースは子供たちにとっては思わぬプレゼントとなりました。

このご縁をきっかけに、コロナ禍の影響で経済的に困難な状況にある、名古屋 YMCA 日本語学院の留学生への支援もお願いできないかと申請しましたところ、セカンドハーベスト名古屋の山内理事長様が日本語学院をご視察をいただき、セカンドハーベスト名古屋の理事会に諮っていただき、この度そのご承認を得ることができました。

具体的な内容はこれから決めることとなりますが、この内容についての折衝、提供いただく品物をセカンドハーベストさんから引き取り日本語学院に運び、学生さんに配布するというプロセスをグランパスが担うということですのですすめています。

グランパスの新しい活動の一つとして皆さんのご理解とこれからのご協力をお願いします。

南山バザー一般参加中止について

「名古屋 YMCA・HP より 10月25日に開催された南山バザーについての事前告知の転記」

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、今年度の南山バザーは、内容を縮小し、南山幼稚園園内行事として行うこととなりました。在園の方のみの参加のため、大変申し訳ございませんが、卒園児、YMCA 会員の方、また一般のご参加はご遠慮下さいますようお願い申し上げます。何卒、ご理解いただきますようお願い致します。

YMCA により

南山幼稚園は10月1日に2021年度の新入園児の募集があり、内部での希望者を含めて定員以上に応募があり、来年度も多くの子どもたちでにぎわうこととなりました。ただコロナ禍であり、行事には大きな影響があります。



こひつじ保育室の運動会の様子

運動会は密を避けるために年長年中の日と、年少満3歳児クラスの2日間に分かれて実施されました。また地域の方々と共に行うバザーも園児と保護者と先生方だけで、かなり縮小した形で実施しました。同じようにこひつじ保育室の運動会は9月20日(日)に1家族1名だけの見学だけの実施、かみさわ保育園でも年少～年長のみの実施で密を避けるために平日10月15日(木)の実施となりました。

愛知県の感染者数は減ったといえども、まだまだ感染対策を続けなければならない状況は続いています。ウエルネスは大きな行事は実施されませんでした。Join YMCA」といキャンペーンを実施し、コロナで4月・5月で募集がままならなかったので秋募集として「友だちも誘ってYMCAに来てね」ということで行い、新しい会員獲得に努めました。チャリティーランは、準備が急ピッチですすすめられ、11月7日(土)に当日走るチーム以外にリモートで参加できるウィークチャリティーランも実施されています。他のYMCAでもリモートでの実施が多くあります。

ただ日本のYMCAの中で実際にチームが集まって行うのは名古屋YMCAだけです。だからこそ感染症対策をしっかり行い成功させることが大切だと痛感しています。当日はスポーツ庁長官の鈴木大地氏もランナーとして走ります。本来なら多くの方に参加していただき、多くのボランティアで行うチャリティーランですが、コロナ禍での違ったチャリティーランへのトライでもあります。結果はまた11月のブリテンで、お知らせいたします。



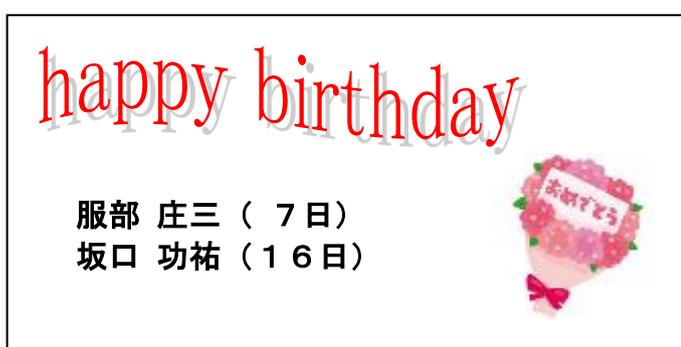
名古屋グランパスクラブ
担当主事 遠藤美恵子
代理・中井信幸

今後の予定

- ・12月 5日(土) 第一例会・クリスマス会
- ・12月 15日(木) 第二例会・忘年会
- ・12月 26日(土) **中止** キャロルタワーズライツ

その他

1. 今月の誕生日



2. 例会等出席状況

No	氏名	10 / 9 第一例会・ネパール料理	10 / 20 第二例会・WEB例会		
1	青木 哲史		○		
2	阿部 一雄	○			
3	荒川 恭次	○	○		
4	遠藤恵美子		代○		
5	坂口 功祐	○	○		
6	信田伊知郎		○		
7	下村 明子		○		
8	高田 士嗣	○	○		
9	服部 庄三		○		
10	早川 政人	○	○		
11	坂野 清治	○	○		
12	松原 行謙	○	○		
13	三井 秀和		○		
14	吉田 一誠	○	○		
	ゲスト	8	2		
	計	16	15		

3. 日本語学院留学生支援物資応募依頼

- 1 マスク 材質・サイズ問わず
- 2 体温計 仕様・タイプ問
- 3 消毒用スプレー・希釈用
 - ・エタノール製剤(35%以上含有品)、
 - ・界面活性剤成分含有製品、
 - ・次亜塩素酸水(80ppm以上品)
- 4 除菌用ウエットティッシュ
- 5 使い捨て手袋(食品衛生法適合品)
- 6 その他、留学生へ支援となるもの
- 7 インスタント麺、缶詰、乾燥品等らと
その他、日持ちする食品類。

南山YMCA遠藤担当主事へ各自持参してください

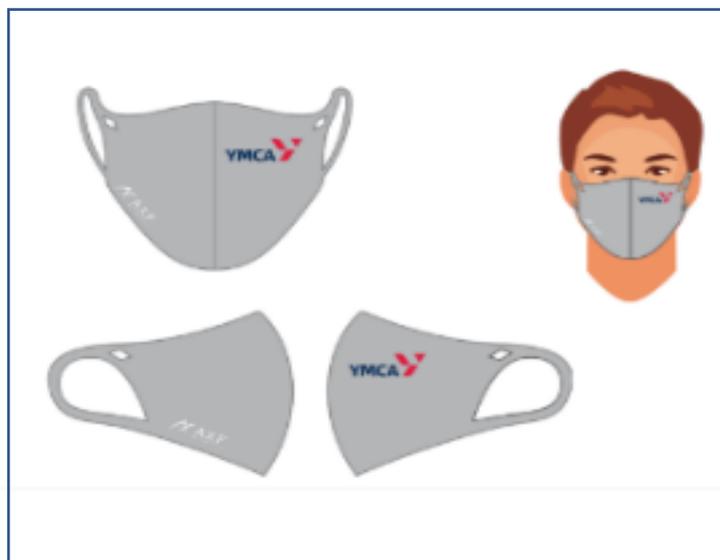
4. 第27回チャリティーラン・チャリ

5. 日本 YMCA 同盟よりチャリティーラン・ナショナルスポンサー様からの全国協賛ご支援金の使途とファンマスク・マスクケースについての報告

2020年9月2日
日本YMCA同盟
国際賛助室

今年度のYMCA インターナショナル・チャリティーランは例年通りに全国でチャリティーランを開催するのが難しく、地域によってはオンラインでの開催などが決定しています。そうした新型コロナ禍におけるYMCA インターナショナル・チャリティーランの効果的な実施をサポートするためにも、ナショナルスポンサーである三菱商事様に全国共通のマスク「はなれていてもつながっているマスク」(以下、「マスク」と「マスクケース」)を参加賞として作成、使用したい旨お伝えいたしました。この件について三菱商事様からは全面的なご賛同とご理解があり、日本YMCA同盟では全国共通の参加賞として「マスク」と「マスクケース」を作成することとなりました。参加賞としての使用については以下の通りです。

- (1) マスクについて
スポーツタイプ、抗菌仕様、プロスポーツ選手も使用する高性能・高機能マスクです。百貨店等でも販売中。
- (2) マスクのカラーとデザインについて
カラーはライトグレー、実際の色はもっと薄めで明るい色です。男女兼用。サイズはフリーサイズです



(3) マスクケースのデザインについて



「マスクケース」

YMCA インターナショナル・チャリティーランのシンボルマークをつけたデザインです。抗菌仕上げのマスクケースとなっており、マスクを衛生的に管理することなどへの新たな社会への提案の意味を含めています。裏面は感染予防とコロナなど、いじめ、差別をなくすピンクシャツデーに連動しています。

(4) 参加賞として

「マスク」と「マスクケース」は、2020年度インターナショナル・チャリティーランにお申込みがあった方に、参加賞などとしてお渡しください。各YMCAの皆様には、日本YMCA同盟国際賛助室より9月末から10月初旬をめどに「マスク」と「マスクケース」をお送りいたします。数量は、昨年度の参加人数を参考にして、同盟から各YMCAにお送りいたします。※バーチャルランなどで、参加された方々が、このマスクを着用（あるいはマスクケースを表出）した画像・動画等をSNSにアップしていただくなどとしてご活用いただければと思います。

(5) ファンドマスクとしての利用について

「マスク」と「マスクケース」は、YMCAインターナショナル・チャリティーランにご参加いただかない方々にもファンドマスクとして活用できます。その際の募金額は、1セットあたり原価500円（作成費は全国協賛ご支援金より拠出、各YMCAには無償で配布）をご考慮の上、支援金となるように1,000円以上の募金額を設定、募金をしていただ

ますようお願いいたします。収益はチャリティーランの収入としてください。

(6) ファンドマスクの希望数について

改めて各YMCAから、日本YMCA同盟国際賛助室あてに希望数をお知らせください。こちらで調整して、お送りいたします。今年度の全国協賛ご支援金の使途は、以下のように予定しております。

【今年度、三菱商事さまから頂く 全国協賛ご支援金の用途】

新型コロナウイルスの影響が大きい今年は、全国統一の「マスク」とマスクを清潔に保つための「マスクケース」を5,000セット作成いたします。製作費の総額250万円程度を全国協賛ご支援金の中から拠出いたします。残額については、YMCAインターナショナル・チャリティーラン開催の各YMCAに、例年同様昨年度の収益に応じて分配致します。尚、収益金については、これまでと同様に、各YMCAの収益の70%が各YMCA、30%が2021年度全国CCP支援金（同盟送金）となります。ご不明な点がおありでしたら、担当までご連絡ください。皆様のご理解とご協力を心よりお願い申し上げます

6. その他写真集

荒川恭次

(1) 南山ワイズ農場 「秋の農場例会」

10月11日（日）南山クラブ第一例会に早川中部部長のクラブ訪問に同行しました。南山農園では秋空の下自然を満喫し、芋ほりを楽しみ芋煮とピザ窯で焼いたピザを味わいました。



